

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十九年八月度 入選句（投稿総数二千五百四十五句・一般投句数八百八十句）

特選

蟬達よ短命の世を泣きつくせ

京都府宇治市

谷口 好英

蟬は枯枝、枯れた木材などに卵を産み、五十日から三百日でふ化した幼虫は土中に入つて、木の根から養分を吸つて生活する。七年目に親になり、雄は四日目から鳴き出し、一〜二週間で一生涯を終る。この極端な短命の世を泣きつくせと勵げまされたよい句です。

「春駒」や地球蹴散らす踊り下駄

大垣市

服部 聖治

郡上おどりの代表的な曲の一つ、七両三分の春駒春駒（ホイ）、郡上は馬どこ（ホイ）、あのですみの名馬（ホイ）と跳ねて踊るようなタイプのもので、元氣溢れる楽しい踊となっております。中句の地球蹴散らすは思い切つた表現でよいと思います。

かきこおりこどもがせがむおやしぶる

三重県四日市市

西脇 多栄

暑い夏には欠かせないキーンと冷えたかき氷を食べたいとせがむ子供、子供の健康とお金遣いを考えて、親はしぶる、子供がせがむのも親がしぶるのも、よく見掛ける、どちらに軍配を挙げるとかは時に迷うが、楽しい親子関係、家族愛の風景をよまれた、明るく楽しいよい句だと思います。

秀逸

二の腕に出でたる齡梅雨に入る

福井県敦賀市

山田 美千代

舟吊す輪中のくらし額の花

愛知県岡崎市

今村 直美

青葉揺れ心地よい風むすびの地

大垣市

桑原 亜里沙

満天夜見上げる二人影一つ

海津市

横井 美圭

まつすぐも斜めもよろし立葵

愛知県名古屋市

岩田 半寒

凄まじき自然災害梅雨末期

大垣市

神野 武彦

汗の顔強い男の災害地

大垣市

富田 きよ子

遠雷に急げ急げと野良仕事

大垣市

松永 勝二

朝顔やわたし先よと咲きほこり

大垣市

村西 芳夫

百歳の夢を吊るして星まつり

長野県下伊那郡

長沼 まさし

入選

山歩 き潤す喉の岩清水
 ひまわりに元気をもらい出勤す
 涼やかに木洩れ日の池ハリヨすむ
 酒蔵や鳶の茂りて川青し
 鳴く蟬にとり巻かれたる山の寺
 床上げの窓いっぱいに蟬の声
 犬の舌伸びて息吐く日の盛り
 宿浴衣選らぶ派手さにときめきて
 川そうじ終りて鯉の舞いおどり
 校庭に人影もなき炎暑かな

安八郡神戸町 早津 郁男
 京都市宇治市 八田 弥須子
 大垣市 小川 ゆき恵
 大垣市 神野 武彦
 不破郡垂井町 久保田 紘義
 大垣市 田中 雅子
 大垣市 宮脇 和子
 大垣市 中山 あや子
 大垣市 村西 芳夫
 安八郡神戸町 高橋 日出美

入選

十葉の大地の力飲みにけり
 捨てきれぬ物に囲まれ冷奴
 かき氷待ちかまえてる子らの笑み
 夏祭り懐かし友と里歩るき
 白南風や読書のすすむ至福時
 駄々こねて児の動かざる日の盛り
 新緑を好きと微笑む君が好き
 かなかなの鳴いてにぎわふ過疎の村
 睡蓮に揺さぶりかける魚の群
 涼しげな格子戸並ぶ宿場町

大垣市 草野 恵子
 岐阜市 宮西 美代子
 大垣市 北村 陽子
 海津市 水谷 勲一
 羽島市 伊藤 みさの
 愛知県名古屋市 岩田 遊泉
 不破郡垂井町 高木 巧み
 滋賀県甲賀市 奥村 僚一
 瑞穂市 谷 牛歩
 大垣市 平野 ヒサエ

選者吟

鮎料理背骨抜くこつ教わりて

庄 一 郎